

臨床研究に関する情報公開

当院では、倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しております。皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。

研究課題名	当院における外科的疾患、救急疾患の臨床病理学的検討
研究背景	当院は地域医療を担う重要な基幹病院であり、様々な病態の外科的疾患、救急疾患が治療対象となっている。また、過疎地域における高齢化社会における医療問題にも直面しており、大学病院やセンター病院とは明らかに異なる、高齢の患者さんが治療対象となる点が特色である。
研究目的	今回、医療過疎地域の基幹病院における外科的疾患、救急疾患の症例に関する臨床病理学的な検討を行うことで、当地域での医療の特性を検討する。
対象と方法	当科で治療を受けた患者さんを対象とし、連結可能匿名化を行ったデータベースを構築する。後方視的な症例対照研究とし、臨床病理学的因子の検討を行う。 治療への介入は行わない。 統計学的検討は、一般的に評価されている統計ソフトウェア（JMP、R など）を用いて解析を行う。 得られた研究結果は、学会発表や論文掲載により、社会ならびに患者さんへ還元する。
研究期間	2024年10月から2034年12月まで
研究における医学倫理的配慮について	<ol style="list-style-type: none">研究の対象とする個人の人権の擁護 本試験に関係するすべての研究者は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日文科科学省。厚生労働省。経済産業省告示、令和4年3月10日一部改正）に従って本研究を実施する。氏名や個人情報は匿名化により守秘されるための最大限の努力が払われる。ゲノム。遺伝子解析研究による遺伝情報に該当する部分も、上記倫理指針を遵守して行う。被験者に理解を求め同意を得る方法 後ろ向きの症例対照研究で、治療へは介入しない研究であり、オプトアウトによる同意取得とする。研究によって生じる個人への不利益と医学上の利益又は貢献度の予測 通常診療における後方視的研究であり、個人の不利益は予想されない。研究結果は学会などでの報告により標準治療の確立の点で医学上の貢献が予想される。

個人情報の 取り扱い	患者さんの氏名や住所など、個人が特定できる情報は一切利用致しません。 研究成果は、学会や論文等で報告される場合があります。
研究責任者	邑楽館林医療企業団 公立館林厚生病院 医療部 外科、消化器外科部長 山田 達也
連絡先	電話：0276-72-3140 （平日9：00～17：00 外科、消化器外科部長 山田 達也）
承認番号及 び承認日	RR6-1（2024年6月6日）